

総合評価落札方式の運用ガイドラインの改正について

令和8年4月1日以降に公告する名古屋港管理組合の発注工事について、総合評価落札方式対象工事の評価項目を改正します。

〈主な改正〉

1. 「企業の技術力に関する事項」への評価項目の追加（地域型のみ）

（1）「中長期的な担い手の確保」

- ・入札公告の前日から過去2年（24か月）の間に、29歳以下の若手技術者を正規社員として雇用し、落札者決定時点で雇用が継続している場合に評価します。
- ・技術者の定義は、建設業法第7条第二号イで定める学校の建設業法施行規則第1条に定める学科（国交省令で定める学科）又は施工技術検定規則第5条第1項第六号、同条第2項第一号ハ、同項第二号ハ、同項第三号ハ及び同項第四号ハの規定により、技術検定試験の受験資格の認定を受けた学校・学科を卒業した者としします。

（2）「国家資格等の取得者」

- ・前年度までの過去5年度に入札公告の前日までを含めた期間に、正規社員における国家資格等（業種は問わない）の取得者がある場合に評価します。
- ・建設業法施行規則第7条の3第2号の表の下欄に掲げる者（実務経験のみによるものを除く）を対象とします。同欄に掲げる者のうち、国家資格等の取得後に実務経験を求めるものについては、実務経験は問いません。

2. 「企業の技術力に関する事項」及び「配置予定技術者の能力に関する事項」における「工事成績」の評価対象となる実績の追加（広域型のみ）

中部地方整備局発注工事の成績を評価の対象とします。

改正前

評価対象	発注工事と同業種（建設業法上の分類）における本組合、愛知県建設局、建築局及び都市・交通局発注工事の成績
------	---

改正後

評価対象	発注工事と同業種（建設業法上の分類）における本組合、愛知県（建設局、都市・交通局及び建築局）又は中部地方整備局発注工事の成績
------	--

3. 「地域精通度地域貢献度」における「完全週休2日制工事・週休2日制工事の取組実績」（土木関係工事）及び「週休2日促進工事の取組実績」（建築関係工事）の評価方法の変更

完全週休2日工事及び月単位の週休2日工事の取組実績を評価対象とし、週休2日工事を評価対象外とします。

【土木関係工事】

改正前

評価対象	本組合又は愛知県建設局及び都市・交通局発注工事の取組実績	1件	1点
------	------------------------------	----	----

改正後

評価対象	本組合又は愛知県建設局及び都市・交通局発注工事の完全週休2日工事の取組実績	1件	2点
	本組合又は愛知県建設局及び都市・交通局発注工事の月単位の週休2日工事又は4週8休工事の取組実績※	2件	2点
		1件	1点
	上記以外	0点	

※土木工事（愛知県 積算基準及び歩掛表【土木編】、国土交通省 土木工事標準積算基準書を適用する工事）における月単位の週休2日工事の取組実績及び港湾工事（愛知県 積算基準及び歩掛表【港湾・漁港・海岸編】、国土交通省 港湾請負工事標準積算基準を適用する工事）における4週8休工事の取組実績を評価します。

【建築関係工事】

改正前

評価対象	本組合又は愛知県建設局、都市・交通局及び建築局発注工事の取組実績	1件	1点
------	----------------------------------	----	----

改正後

評価対象	本組合又は愛知県建設局、都市・交通局及び建築局発注工事の月単位の週休2日工事の取組実績	2件	2点
		1件	1点
	上記以外	0点	

4. 総合評価落札方式特別簡易型における地域型Ⅱ（技術者育成型）及び地域型Ⅲ（チャレンジ型）の導入

総合評価落札方式特別簡易型に、配置予定技術者の実績要件を緩和し、経験の浅い技術者の積極的な配置を促すことを目的とした「地域型Ⅱ（技術者育成型）」及び、企業及び配置予定技術者の実績等の要件を緩和し、受注実績の少ない企業の入札参加を促すことを目的とした「地域型Ⅲ（チャレンジ型）」を導入します。

地域型Ⅱ（技術者育成型）及び地域型Ⅲ（チャレンジ型）では、「配置予定技術者の能力に関する事項」において「同種工事の施工実績」並びに「工事成績」に替えて「資格保有」を評価項目とすることとし、配置予定技術者自身の資格保有について評価します。

（1）地域型Ⅱ（技術者育成型）及び地域型Ⅲ（チャレンジ型）

地域型Ⅰ、地域型Ⅱ（技術者育成型）及び地域型Ⅲ（チャレンジ型）のそれぞれの評価項目は以下のとおりです。

	評価項目	地域型Ⅰ	地域型Ⅱ	地域型Ⅲ
企業の技術力	同種工事の施工実績（3点）	○	○	○
	工事成績（5点）	○	○	—
	優良工事表彰（2点）	○	○	—
	中長期的な担い手の確保（1点）	○	○	○
	国家資格等の取得者（1点）	○	○	○
	ISO9001取得（1点）	○	○	○
	ICT活用工事（2点）	○	○	—
配置予定技術者の能力	同種工事の施工実績（1点）	○	—	—
	工事成績（5点）	○	—	—
	CPD実績（2点）	○	○	○
	資格保有（2点）	—	○	○
地域貢献度・地域精通度	愛知県内の施工実績（1点）	○	○	—
	災害協定等の締結（3点）	○	○	○
	災害協定に基づく活動（3点）	○	○	○
	ボランティア活動（2点）	○	○	○
	女性の活躍促進（1点）	○	○	○
	週休2日制工事（2点）	○	○	—
	ISO14001取得（1点）	○	○	○

(2) 「資格保有」

配置予定技術者が発注工事ごとに指定する1級若しくは2級施工管理技士の資格を保有している場合に評価します。

※「名古屋港管理組合発注工事における総合評価落札方式の運用ガイドライン」は名古屋港管理組合公式ウェブサイト (<https://www.port-of-nagoya.jp/>) ページ番号 1001002 に掲示してあります。